

# 長雨も安心 事前の備え

悪い視界

油膜によって雨粒がガラス全体に拡げられることで視界が歪んだり、対向車のヘッドライトが乱反射して視界を悪化させる。

## 梅雨目前スペシャル

# 方略2016

春になったと思ったらもうすぐ梅雨入り目前だ。いざ梅雨入りしてしまえば、雨続きでは外での作業もかなわない。やるならまさに今しかない！湿度が高くジメジメした梅雨時に備えて安全な視界確保や、タイヤのチョイス、車内の臭い対策をいまこの時期にこそ、しっかりやっておこう。

まとめ：松沼 猛 写真：澤田和久

梅雨入り前に施工して  
しっかり備えておこう

クルマの窓ガラスは周囲の視界を確保して安全運転するための重要な存在なのを言うまでもない。これから梅雨に入ると雨粒対策が重要になるが、雨水を弾く撥水コーティングをしておけば、快適な視界を確保することができる。

と言ってしまえば簡単だが、実はガラス面はほこりや雨水など、さまざまな攻撃を受け、油膜や水アカがついていることが多く、これらを除去しないで撥水コーティングをしても撥水能力が落ちてしまう。

油膜はシリコンなど油分が混ざった水や物質などがガラス面